

● 実践6章の練習問題 ●

問 1

方針管理、機能別管理に関する次の文章で、正しいものには○、正しくないものには×を記入しなさい。

- ① 方針管理とは、企業が存続・発展していくために、経営トップが企業の経営基本方針や経営理念に基づき、長・中期経営計画や短期・年度経営計画を定め、それらを効果的に達成するために、企業組織全体の協力の下に行われる活動のことである。□(1)
- ② 方針の展開とは、提示された方針の目標が活動期間内に達成できるかどうかを各部門で管理することである。□(2)
- ③ 方針の管理とは、方針を具体的な業務計画に結び付ける活動であり、提示された上位方針を達成するために、今何をすべきかという具体的な行動計画を立てていくことである。□(3)
- ④ 機能別管理とは、それぞれの実施部門が円滑に機能するために組織を縦割りに管理する仕組みである。□(4)
- ⑤ 機能別管理は、日常管理や方針管理の導入と同時に経営管理システムとして展開することが効果的である。□(5)
- ⑥ 機能別管理による組織には、部門別管理とは異なる適切な「責任と権限」が与えられることが必要である。□(6)
- ⑦ QCサークルの活動においても、部門間にまたがるテーマの場合、チームが編成されることがある。これを「クロスファンクショナルチーム(CFT)」という。□(7)

問 2

方針管理に関する次の文章において、□内に入る最も適切なものを下欄の選択肢から1つ選び、その記号を記入しなさい。

- ① 方針管理は、一般に部門別を実施される。□(1)の方針を部門別に受けて、当該部門のトップがその部門長として□(2)を提示する。□(2)をどのように、どの職位のレベルまで□(3)するかは、企業によって異なるが、社長方針から□(4)、課長方針(または計画)へと展開し、主査(係長)レベルで具体的な活動計画を立てることになる。そして上位方針の方策を自らの目標として展開する。
- ② 方針管理におけるトップ診断では、期初、期の中間、期末には社長・役員により、各部門の方針や計画書の内容、実施状況、目標の□(5)などの診断が現地(現場)で行われ、総合的な□(6)が実施される。そして期末には、年・期の活動を集約し、評価・反省・目標未達の要因解析を行い、次期の方針に結び付ける。

【選択肢】

- | | | | | |
|-------|-------|---------|---------|----------|
| ア. 発展 | イ. 方針 | ウ. 協力 | エ. 基本的 | オ. 大局的立場 |
| カ. 課題 | キ. 回復 | ク. 方策 | ケ. プロセス | コ. 改善活動 |
| サ. 問題 | シ. 展開 | ス. 重要 | セ. 達成状況 | ソ. 部長方針 |
| タ. 計画 | チ. 判断 | ツ. チェック | テ. 目的 | ト. 経営トップ |